

2017年(平成29年)

7月26日(水)

河北新報社

〒980-8660
仙台市青葉区五橋1-2-28
www.kahoku.co.jp

「東」は、未来



総合案内 022(211)1111
読者相談室 (211)1447

ご購入申し込みは
オオク ミナヨム
0120-09-3746

河北新報

九州豪雨

寄付された車を被災地の住民に貸し出して支援する石巻市の団体「日本カーシェアリング協会」は25日、九州北部の豪雨で大きな被害が出た福岡県朝倉市で避難生活を送る住民に無料レンタルするトラックなど8台を届けた。26日以降、大分県田市などにさらに計17台を運び込む。

受け渡しは福岡県久留米市で行われた。3台を借りる避難所を代表し、車を受け取った五十嵐珠美さん(45)は「自宅が濁流にのまれてバイクが壊れ、避難所から家に戻る方法がなかった。やっと泥を片付けに行ける」と笑顔を見せた。

協会は東日本大震災後、津波で車を流された人の支援のために結成。仮設住宅の住民らに車を貸し、共同利用してもらう取り組みを続けている。

代表理事の吉沢武彦さん(38)は「東北を見てきたので、車がないと困る気持ちは痛いほど分かる。再建の一步を踏み出す手伝いをしたい」と話した。さらに寄付を募り、支援台数を増やしたい考え。連絡先は同協会 02225(22) 14533。

石巻から支援の車届く



豪雨災害のあった福岡県朝倉市の住民に、レンタル車の説明をする吉沢さん(左) =25日午後、福岡県久留米市